

交通事故発生の多い3月 安全運転に努めましょう！

注意したい2つの運転

◎漫然運転

頭がぼんやりとした状態で運転することです。
年度末の忙しさや花粉症などの影響で集中力や注意力が低下しやすくなり、他の車や歩行者、信号などを見落としやすくなります。



◎過労運転

いつも以上に仕事などで心身に負荷がかかりやすい年度末、特に注意したいのが過労運転です。過労や病気、薬物などの影響により、正常な運転ができないおそれがある状態で車両を運転することを指します。



☆漫然運転や過労運転を防ぐには、「居眠」対策

- 定期的に休憩・仮眠を取る
- カフェインを摂取する
- 警告をしてくれるアイテムを使用する
- 花粉症治療薬は、眠くならない薬を処方してもらう 等

運転前の対策をしましょう

ラウンドアバウトにて人波作戦



年末の交通安全県民運動の一環として、多治見市若松町に新設されたラウンドアバウトで多治見市、多治見警察署、東濃地区交通安全協会のボランティアの皆さんによる、交通安全啓発人波作戦が実施されました。痛ましい交通事故が多発する年末、通行車両や歩行者に交通安全を呼びかけました。



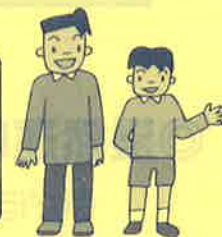
セーフティサポート

2025年3月号

東濃西部地区防犯協会 Tel 22-0110 Fax 25-3951・東濃地区交通安全協会・多治見警察署



インターネットの危険から 子どもたちを守りましょう



卒業・入学のシーズンを迎え、お子さんがスマートフォンを持つことが多くなり、それにともない、ネット上のトラブルにあうかもしれない、犯罪に巻き込まれるかもしれないという保護者の認識が子どもを守ることに繋がります。子どもたちをインターネットの危険から守りましょう。

フィルタリングの活用を！

子どもが安全にインターネットを利用するためには、不適切な情報をブロックする「フィルタリング」が必要です。子どもの成長に応じた段階別の設定や必要なアプリのみダウンロードを許可できる設定などが可能です。

※ 保護者の方が設定できますが、携帯電話会社で「18歳未満が使用者である旨」を申し出れば、フィルタリングの説明をしてくれます。

家庭のルールをつくりましょう！

インターネットに関わるトラブルは後を絶ちません。子どもを守るため、日頃から家庭でのコミュニケーションをとり、子どもにインターネットの危険性を教えることや、一緒に家庭のルールを作りましょう。



東濃地区少年サポートセンター

ひとりで悩まず、まず相談して下さい。
面接相談も行っています。

(電話にて事前予約をお願いします。)

相談窓口 Tel 0120-783-802

(携帯電話からは 0572-22-7822)

(専門相談員による受付及び相談は祝日を除く月～金曜
その他の時間帯は、本部少年サポートセンター

0120-783-800をお願いします。)